

## ワークショップ

# 自然と共生した流域圏・都市の再生

総合科学技術会議では、平成14年度から自然共生型流域圏・都市再生技術研究イニシアティブが始まりました。各省・各機関の研究者によるイニシアティブ研究会合が開催され、また、情報共有化システム構築の検討やモデル流域圏の設定など関係各省の連携が進められています。

この取組みに対して、本テーマに問題意識を持っている有志が実行委員会を組織し、分野を越えて外から支える活動をしています。今年度は、都市再生の観点から具体的な事例を基に課題と再生シナリオについて議論するため本ワークショップを開催するものです。

### ◎日時

平成17年2月4日（金） 13:00～18:00

### ◎場所

星陵会館（財団法人 星陵会）

### ◎プログラム

裏面参照

### ◎会費

無料

### ◎申込先

下記までFAXまたはE-mailにて、氏名・勤務先・勤務先住所・TEL（FAX）・E-mailを明記の上お申し込み下さい。

W.S「自然と共生した流域圏・都市の再生」事務局:五道・高比良  
〒102-0082 東京都千代田区一番町8（一番町FSビル3階）  
（財）リバーフロント整備センター内  
TEL:03-3265-7121 FAX:03-3265-7456  
E-mail:takahira@rfc.or.jp

### ◎申込締切

平成17年1月20日（木）

### ◎定員

400名

#### 【主催】

ワークショップ「自然と共生した流域圏・都市の再生」実行委員会

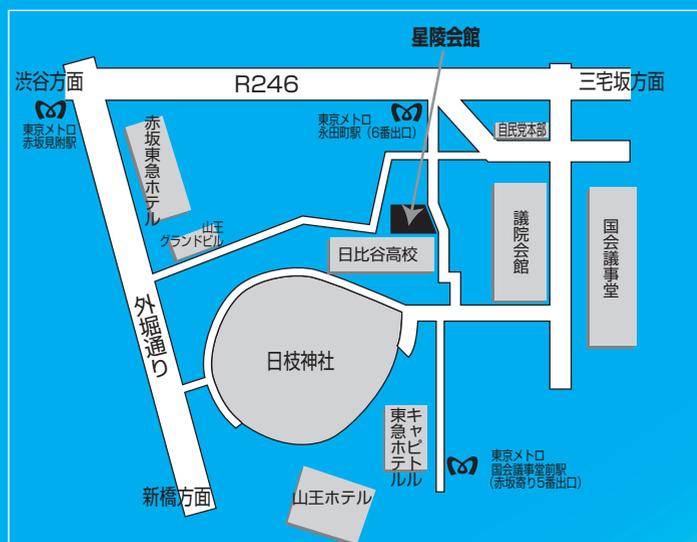
#### 【共催】

内閣府（予定）

#### 【後援】

文部科学省（予定）、厚生労働省（予定）、農林水産省（予定）

経済産業省（予定）、国土交通省（予定）、環境省（予定）



東京都千代田区永田町2-16-2 TEL 03-3581-5650

地下鉄永田町駅6番出口より徒歩約3分

地下鉄国会議事堂前駅5番出口より徒歩約5分

地下鉄赤坂見附駅ベルビー口より徒歩約5分（急な上り坂あり）

# プログラム

1. 挨拶 13:00  
W.S「自然と共生した流域圏・都市の再生」実行委員会 委員長 大島 康行  
総合科学技術会議議員 薬師寺泰蔵
2. 基調講演 13:10  
「水辺からの都市再生」  
東京大学大学院工学系研究科教授 篠原 修
3. 事例紹介 13:55
- ①「世界の環境首都創造～実践、洞海湾・紫川の再生」  
講演者 北九州市長 末吉 興一  
コメンテータ 北九州市立いのちのたび博物館館長 小野 勇一
- ②「印旛沼流域における水循環系再生への挑戦」  
講演者 千葉県県土整備部部长 青山 俊行  
コメンテータ 福島大学理工学群共生システム理工学類教授 虫明 功臣
- ③「鶴見川流域における水循環系の健全化に向けた取り組み」  
講演者 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所長 海野 修司  
コメンテータ 慶應義塾大学経済学部教授 岸 由二
- ④「魚のゆりかご水田プロジェクト」  
講演者 滋賀県農政水産部農村整備課長 泉 峰一  
コメンテータ 独立行政法人 農業工学研究所水工部長 端 憲二
4. 休憩 16:05
5. イニシャティブ研究者からの報告 16:20
- ①「研究全体を通して」  
国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部長 高橋 正宏
- ②「環境省関係の取り組み」  
国立環境研究所水圏環境研究領域長 渡辺 正孝
6. 総合討論 16:55  
座長：石井 紫郎（東京大学名誉教授）  
：和田 英太郎（独立行政法人海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センタープログラムディレクター）
7. 閉会の挨拶 17:55 W.S「自然と共生した流域圏・都市の再生」実行委員会
- 終了 18:00

## 参加申込書

平成17年2月4日（金）に開催されるW.S「自然と共生した流域圏・都市の再生」に参加希望します。

氏名	勤務先	勤務先住所	TEL (FAX)	E-mail

お申し込み先：W.S「自然と共生した流域圏・都市の再生」事務局  
（(財)リバーフロント整備センター研究第四部 高比良 行）

**FAX:03-3265-7456**